

令和5年度 学校評価アンケート（生徒） 集計結果

○実施日：令和5年11月24日 ○回答者数：361人

<評価の判断基準>A=よくあてはまる B=あてはまる C=あまりあてはまらない D=まったくあてはまらない E=わからない

・AとBの合計（肯定評価）が、◎=80%以上、○=60%以上、△=40%以上、×=40%未満

No.	評価の観点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%	Eの%
1	学校は楽しい。	50%	33%	12%	3%	2%
		◎				
2	きまりを守って生活している。	56%	34%	8%	1%	1%
		◎				
3	あいさつをしっかりとっている。	66%	28%	5%	1%	1%
		◎				
4	そうじをしっかりとっている。	58%	30%	9%	1%	2%
		◎				
5	友達と仲良く生活している。	73%	21%	4%	1%	2%
		◎				
6	授業にどの教科もまじめに参加している。	48%	38%	9%	3%	1%
		◎				
7	授業はどの教科もわかりやすい。	33%	36%	21%	6%	4%
		○				
8	先生は、悩みや相談にのってくれる。	59%	25%	12%	1%	2%
		◎				
9	家庭学習を進んで行っている。	36%	32%	20%	8%	5%
		○				
10	本を読むのは好きである。	44%	23%	16%	10%	8%
		○				
11	自転車や歩行の交通ルールを守っている。	64%	28%	6%	1%	2%
		◎				
12	部活動に積極的に参加している。（参加していた）※所属していない場合はE	64%	14%	5%	2%	15%
		○				
13	行事（体育祭、合唱コンクールなど）に積極的に参加している	75%	19%	4%	1%	1%
		◎				

《生徒アンケートのまとめ》

- ・「決まりを守って生活をしている」「あいさつ、そうじをしっかりとっている」と回答している生徒が多く、全体的に高い評価となっている。
- ・「学校は楽しい」について、肯定的な評価が高い。一方、「あまりあてはまらない・わからない」の生徒が15%であった。昨年度と比較すると、4ポイント増加している。
- ・「授業にどの教科もまじめに参加している」では、86%の生徒が肯定的な評価をしているが、「授業はどの教科もわかりやすい」「家庭学習を進んで行っている」では、肯定的な評価の割合が低くなっている。

〔今後の課題〕

- 日頃の教職員と生徒との関わりや教育相談等のやりとり、個々の生徒との対話を今後も大切にしていく。
- 学習指導においては、タブレットと教科書、ノート等を効果的に活用して、学習に興味関心を持ち、学ぶ意欲が高まるよう、指導方法をさらに工夫していく。基礎・基本的な学力を身につけるために、ドリル学習の推奨と家庭への情報提供を行っていき、生徒の主体的な学びを促し、支援していく。